



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 JALCOホールディングス株式会社
 コード番号 6625 URL <http://www.jalco-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田辺 順一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 松島 正道

TEL 050-5536-9824

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,762	38.9	869	17.0	515	19.6	797	110.0
2020年3月期第3四半期	1,268	57.7	743	79.2	431	71.1	379	81.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 799百万円 (111.4%) 2020年3月期第3四半期 378百万円 (91.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	8.77	7.73
2020年3月期第3四半期	4.44	3.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	34,978	12,189	34.7	121.65
2020年3月期	27,684	9,211	32.9	106.46

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,121百万円 2020年3月期 9,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2021年3月期	0.00	0.00	0.00		
2021年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,761	60.1	1,300	21.5	900	46.6	1,258	122.6	13.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社SUNTAC 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	101,601,718 株	2020年3月期	86,598,018 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,962,848 株	2020年3月期	944,748 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	90,904,411 株	2020年3月期3Q	85,525,115 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、前連結会計年度の3月から当第3四半期累計期間に掛けて賃貸用不動産の10物件の取得、2020年10月15日付で株式取得による株式会社SUNTAC(以下、「SUNTAC」といいます。)の連結子会社化、賃貸用不動産の売却等が寄与し、売上高17億62百万円(前年同期比38.9%増)、営業利益8億69百万円(前年同期比17.0%増)、経常利益5億15百万円(前年同期比19.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益7億97百万円(前年同期比110.0%増)となり、いずれも前年同期比を上回る結果となりました。

物流施設用不動産等の開発案件については、順調に推移しており、仕掛販売用不動産は12億99百万円まで増加しており、来期以降において売上に大きく貢献するものと考えております。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現在においても経済活動の回復に向けた動きはあるものの、先行きが不透明な状況が続いていますが、引き続き当社事業に対する影響はないと考えております。

報告セグメントの業績は次のとおりでございます。

〈貸金事業〉

当事業部門におきましては、収益性及び担保価値等を十二分に吟味し、回収可能性等を慎重に検討した上で取り組んでおります。貸付期間については、1年以内の短期の貸付を中心に行っているため、期中における貸付金の返済に伴い営業貸付金が大きく減少することがあります。

当第3四半期連結累計期間において営業貸付金は、新規貸付34億99百万円、回収32億2百万円により33億1百万円(前期末比9.9%増)となりました。当事業部門における売上高は、2億10百万円(前年同期比26.9%減)、セグメント利益は1億45百万円(前年同期比14.1%減)という結果となりました。

営業貸付金の増加については、ソーシャルレンディング事業における口座開設数が順調に増加しており、J.LENDINGLF21号～25号までの募集を行い、それに伴う営業貸付金の増加が寄与しております。

第4四半期以降におきましても、収益性及び担保価値等が十二分に見込める複数の貸付先において、資金需要が旺盛にあるため、ソーシャルレンディング事業も絡めて、当事業部門の収益及び利益の増加に努めてまいります。

〈不動産賃貸業〉

当事業部門におきましては、当第3四半期連結会計期間において、商業施設を2物件、アミューズメント施設を4物件、計6物件を取得しました。

その結果、賃貸用不動産の保有残高は280億54百万円(前期末比26.3%増)となり、前連結会計年度の2020年3月から当第3四半期連結累計期間に掛けて取得した物件も寄与し、当第3四半期連結累計期間において、売上高は12億98百万円(前年同期比32.5%増)、セグメント利益は4億52百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

また、賃貸用不動産として保有しておりました兵庫県神戸市の物件の売却により、当第3四半期連結累計期間において特別利益4億28百万円を計上しております。

今後も引き続き、長期・安定的な収益貢献が見込める案件については積極的に購入し、収益に寄与する資産残高を積み増していく所存でございます。

当社の賃貸用不動産については、収益性の観点から購入依頼のご要望も多いことから、保有資産残高、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を考慮しながら、賃貸用不動産の入れ替えも継続的に図ってまいります。

〈アミューズメントサービス機器関連事業〉

当第3四半期連結会計期間より、2020年10月15日付で連結子会社となったSUNTACの事業を「アミューズメントサービス機器関連事業」として追加しております。

当事業部門は、アミューズメントサービス機器に関連する開発、製造及び販売等を行っており、当第3四半期連結累計期間において、売上高2億38百万円、セグメント利益は10百万円となりました。

今後におきましても、当社グループの金融サービスも絡めて、アミューズメント業界におけるシェアアップを図り、当社グループの収益に大きく貢献していくものと考えております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して11億88百万円増加し、59億57百万円となりました。これは主に、新たにSUNTACを連結子会社としたことにより受取手形及び売掛金が2億40百万円、棚卸資産として製品が10百万円、原材料が1億15百万円増加したこと、営業貸付金の新規貸付により2億96百万円並びに仕掛販売用不動産が4億35百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して61億8百万円増加し290億17百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間までに9物件の賃貸用不動産を取得した一方で、賃貸用不動産を1物件売却したことにより58億39百万円純増したことなどによります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して72億94百万円増加し349億78百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して12億25百万円増加し44億26百万円となりました。これは主に、短期借入金が返済により2億32百万円減少した一方で、新たにSUNTACを連結子会社としたことにより買掛金が1億88百万円増加したこと、また、1年以内返済予定の長期借入金が3億92百万円、ソーシャルレンディングにおける匿名組合預り金が5億36百万円及びその他負債が2億70百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較し30億90百万円増加し183億62百万円となりました。これは主に、新規の賃貸用不動産の購入に伴い新規借入で長期借入金が26億35百万円、新規賃貸借契約により長期預り保証金が4億55百万円増加したことなどによります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比較して43億16百万円増加し227億89百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して29億78百万円増加し121億89百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による自己株式2億6百万円の増加による純資産の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益7億97百万円を計上し、かつ、新株予約権行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ12億4百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に関しましては、2020年11月13日発表「2021年3月期 第2四半期決算短信」にて公表いたしました業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	359,024	589,145
信託預金	150,199	142,011
受取手形及び売掛金	—	240,354
営業貸付金	3,005,000	3,301,961
製品	—	10,298
仕掛品	—	8,365
原材料	—	115,623
仕掛販売用不動産	864,389	1,299,389
未収入金	1,826	4,129
未収収益	3,458	43,013
未収消費税等	131,104	30,255
未収還付法人税等	178,384	137,398
その他	74,943	35,661
貸倒引当金	—	△313
流動資産合計	4,768,330	5,957,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,148,965	2,915,325
信託建物(純額)	2,839,025	2,750,626
機械及び装置(純額)	—	1,958
工具、器具及び備品(純額)	2,565	75,015
土地	11,909,880	17,073,474
信託土地	5,363,184	5,363,184
建設仮勘定	57,000	91,080
有形固定資産合計	22,320,621	28,270,664
無形固定資産		
ソフトウェア	22,085	20,584
電話加入権	284	284
のれん	—	6,129
無形固定資産合計	22,369	26,998
投資その他の資産		
投資有価証券	137,247	149,487
破産更生債権等	171,730	171,730
長期未収入金	86,059	81,844
差入保証金	24,266	35,965
長期前払費用	201,827	266,548
繰延税金資産	129,206	170,054
その他	73,335	97,671
貸倒引当金	△257,790	△253,575
投資その他の資産合計	565,883	719,728
固定資産合計	22,908,873	29,017,391
繰延資産		
株式交付費	6,994	3,996
繰延資産合計	6,994	3,996
資産合計	27,684,197	34,978,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	—	188,636
短期借入金	1,750,000	1,518,000
1年内返済予定の長期借入金	912,621	1,304,774
未払法人税等	95,094	123,161
前受金	112,016	153,230
信託前受金	18,921	18,921
匿名組合預り金	282,559	819,423
その他	29,869	300,311
流動負債合計	3,201,082	4,426,460
固定負債		
長期借入金	14,352,912	16,988,657
長期預り保証金	812,042	1,267,295
信託預り保証金	106,592	106,592
その他	263	155
固定負債合計	15,271,811	18,362,701
負債合計	18,472,894	22,789,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,361,261	5,566,134
資本剰余金	5,525,496	6,729,373
利益剰余金	△499,733	297,817
自己株式	△199,004	△405,171
株主資本合計	9,188,019	12,188,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△69,254	△67,014
その他の包括利益累計額合計	△69,254	△67,014
新株予約権	92,537	68,381
純資産合計	9,211,303	12,189,521
負債純資産合計	27,684,197	34,978,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	1,268,855	1,762,658
売上原価	243,931	402,373
売上総利益	1,024,924	1,360,285
販売費及び一般管理費	281,774	490,646
営業利益	743,150	869,638
営業外収益		
受取利息	64	76
受取配当金	7,884	5,026
受取賃貸料	4,812	4,888
貸倒引当金戻入額	1,130	4,214
持分法による投資利益	—	10,012
その他	1,024	2,617
営業外収益合計	14,917	26,837
営業外費用		
支払利息	248,010	321,937
賃貸不動産経費	1,118	1,110
為替差損	1,250	4,236
借入手数料	68,715	49,821
株式交付費償却	2,997	2,997
その他	4,631	570
営業外費用合計	326,725	380,673
経常利益	431,342	515,802
特別利益		
固定資産売却益	—	428,031
特別利益合計	—	428,031
特別損失		
段階取得に係る差損	—	10,012
特別損失合計	—	10,012
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	431,342	933,820
匿名組合損益分配額	3,360	12,549
税金等調整前四半期純利益	427,981	921,271
法人税、住民税及び事業税	80,921	164,512
法人税等調整額	△32,709	△40,848
法人税等合計	48,211	123,664
四半期純利益	379,769	797,606
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	379,769	797,551

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	379,769	797,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,337	2,240
その他の包括利益合計	△1,337	2,240
四半期包括利益	378,431	799,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	378,431	799,791
非支配株主に係る四半期包括利益	—	55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、株式会社SUNTACの発行済株式の36%を取得し、持分法の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間において、株式会社SUNTACの発行済株式の64%を取得し、従来保有していた36%と合わせ、同社を完全子会社とし、連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、当第3四半期連結累計期間において資本金が86,384千円、資本準備金が86,384千円それぞれ増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,361,261千円、資本剰余金が5,525,496千円となっております。

また、2019年8月9日開催の取締役会決議等に基づき、自己株式802,420株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が168,110千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が168,160千円となっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、当第3四半期連結累計期間において資本金が1,204,872千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が5,566,134千円となっております。

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、資本準備金が1,204,872千円増加したこと等により、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,203,877千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が6,729,373千円となっております。

また、2019年8月9日開催の取締役会決議等に基づき、自己株式511,700株の取得を行っていましたが、取得期間の終了により、2020年8月11日開催の取締役会決議に基づき、引続き自己株式506,400株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が206,166千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が405,171千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	288,034	980,229	1,268,263	592	1,268,855	—	1,268,855
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	288,034	980,229	1,268,263	592	1,268,855	—	1,268,855
セグメント利益又は損失(△)	169,833	325,560	495,394	△3,092	492,301	△60,958	431,342

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料、中古遊技機売買サイトに係るシステムの減価償却費及び運営費であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△60,958千円は、内部取引消去額128,534千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△189,493千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	アミューズ メントサー ビス機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	210,630	1,298,746	238,997	1,748,374	14,284	1,762,658	—	1,762,658
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	210,630	1,298,746	238,997	1,748,374	14,284	1,762,658	—	1,762,658
セグメント利益	145,840	452,021	10,373	608,235	905	609,140	△93,338	515,802

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料、レンタル事業、アドバイザー契約に関する成功報酬並びにそれらに帰属する売上原価及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△93,338千円は、内部取引消去額141,236千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△234,574千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結会計期間より、株式会社SUNTACが連結子会社になったことに伴い「アミューズメントサービス機器関連事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社SUNTAC

事業の内容：パチンコホールシステムに関する機器の開発・製造販売・設備工事・保守及びリース事業等

② 企業結合を行った理由

2020年7月1日付で、SUNTAC株式を36%取得するとともに、2020年10月15日付で50%の株式を取得いたしました。

さらに、当社が株式会社SUNTACと顧客を訪問する中で、両社の事業上の相乗効果を現場でお互いに検証した結果、企業価値の拡大を両社とも確信しましたので、2020年12月18日付で残りの14%を取得して100%連結子会社としました。

今後の予定としては、株式会社SUNTACの顧客に対して当社グループが与信を付加して遊技台の周辺設備機器等を販売し、同社の広い現場窓口からニーズを拾い上げて、当社グループの貸金・不動産・M&Aというツールを背景に経営層に総合的な提案を行っていきます。

③ 企業結合日

2020年10月15日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

株式会社SUNTAC

⑥ 取得した議決権比率

企業結合日直前に所有していた議決権比率 36%

企業結合日に追加取得した議決権比率 50%

企業結合日以降に追加取得した議決権比率 14%

取得後の議決権比率 100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2020年10月1日から2020年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金による株式取得の対価	100,000千円
取得原価		100,000千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

6,452千円

② 発生原因

取得原価が企業結合時における時価純資産の持分相当額を上回ったため、その差額をのれんとして認識しております。

③ 償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却